

「愛知県公文書館研究紀要」執筆上の注意

1 原稿の提出形式について

- ・原稿及び別紙3をデータにて提出してください。データの形式はWord、一太郎のいずれかとします（写真及び図表については2によります）。
- ・用紙サイズはA4とし、縦書きの場合は33字×24行の一段組 横書きの場合は23字×35行の一段組としてください。

※刷り上がりは縦書き、横書きとも2段組となります。原稿は各区分とも規定ページ数の2倍相当以内に収めてください。

2 原稿の体裁について

(1) 章、節の見出し記号の表記

- ・「はじめに」「おわりに」は番号を付さないでください。
- ・縦書きの場合は「一」、「二」、横書きの場合は「1」、「2」としてください。

(2) 注、引用・参考文献の表記

- ・縦書きの場合は「(一)」、「(二)」、横書きの場合は「(1)」、「(2)」と表記し、文末に一括して付してください。
- ・別紙4の「愛知県公文書館研究紀要」引用・参考文献表記例を参考にしてください。
- ・参考文献一覧を付ける場合は、文末に一括して付してください。
- ・引用資料は地の文から前後1行を空け、通し番号を付してください。

(3) 写真・図版

- ・本文とは別にデータ（tif形式又はjpg形式で圧縮していないもの）で提出してください。
- ・本文中に組み込むか、本文中に掲載箇所、大きさ及びキャプションを指示してください。

(4) 表

- ・本文とは別にデータ（エクセル形式又はCSV形式）で提出してください。
- ・本文中に組み込むか、本文中に掲載箇所、大きさ及びキャプションを指示してください。

(5) 原稿にはページ番号を付してください。

3 論文等の校正について

- ・掲載が認められた原稿については、最大3校までを執筆者校正とします。
- ・編集委員会による査読の結果、原稿の修正、区分の変更を求めることがあります。

4 図版・写真等のページ数の換算について

- ・図版・写真等はページ数に含みます。なお、刷り上がり1ページを1,600字相当として換算します。

（参考）「愛知県公文書館研究紀要」の組版

縦書 33字×24行 2段（注は、37字×30行 2段）

横書 23字×35行 2段（注は、25字×44行 2段）

5 資料・写真等の掲載許諾について

- ・掲載論文中使用する資料や写真などで、所蔵者等の許諾が必要と思われるものがありましたら、原稿提出前に事務局まで御相談ください。
- ・所蔵者によってはWeb上の掲載が許可されない場合があります。